

IV. 平成19年度事業計画（案）

（平成19年4月1日～平成20年3月31日迄）

1. 事業計画

①研究発表会、講演会、講習会等の開催 （定款第5条1号）

- 第46回日本消化器がん検診学会総会を下記のとおり行う。
会長：渡邊能行（京都府立医科大学大学院医学研究科地域保健医療疫学）
会期：平成19年6月1日（金）～2日（土）
会場：京都テルサ
内容：各種講演、シンポジウム、ワークショップ、フォーラム、一般演題他
- 第45回日本消化器がん検診学会大会をJDDW2007（神戸市）全面参加にて下記のとおり行う。
会長：一瀬雅夫（和歌山県立医科大学第2内科）
会期：平成19年10月18日（木）～21日（日）
会場：ポートピアホテル、神戸国際会議場他
内容：各種講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、教育講演、特別企画等、医療研修会、一般演題他
- 全国7支部においてそれぞれ研究発表のための地方会を下記のとおり行う。
《第37回北海道地方会》
会長：今村哲理（J A札幌厚生病院）
会期：平成19年7月21日（土）
会場：札幌医科大学臨床研究棟
《第45回東北地方会》
会長：須藤俊之（青森県総合健診センター）
会期：平成19年7月14日（土）
会場：弘前文化センター
《第67回関東甲信越地方会》
会長：高田悦雄（獨協医科大学 光学医療センター超音波部門）
会期：平成19年9月1日（土）
会場：栃木県総合文化センター
《第37回東海北陸地方会》
会長：松田一夫（福井県健康管理協会）
会期：平成19年10月27日（土）
会場：アオッサ（AOSSA）ビル 県民ホール他
《第36回近畿地方会》
会長：渡邊能行（京都府立医科大学大学院地域保健医療疫学）
会期：平成19年6月2日（土）
会場：京都テルサ
《第38回中国四国地方会》
会長：春間 賢（川崎医科大学食道・胃腸内科）
会期：平成20年2月23日（土）～24日（日）

会場：川崎医科大学 現代医学教育博物館
《第37回九州地方会》

会長：上谷雅孝（長崎大学放射線科）
会期：平成19年7月28日（土）
会場：長崎市

- 放射線技師を対象に研究発表のための「部会研究会総会」を下記のとおり行う。

第27回部会研究会総会

会期：平成19年6月2日（土）

会場：京都テルサ

世話人：第46回日本消化器がん検診学会総会

会長 渡邊 能行

第28回部会研究会総会

会期：平成19年10月21日（日）

場所：兵庫県看護協会

世話人：第45回日本消化器がん検診学会大会

会長 一瀬 雅夫

- 認定医養成のために医師研修会を下記のとおり行う。

第22回医師研修会

日時：平成19年6月2日（土）

会場：京都テルサ「第2会場」

- 各支部にて医師研修会を行う。

《北海道支部》 平成19年7月21日（土）地方会時に併催する。

《東北支部》 平成19年7月14日（土）地方会時に併催する。

《関東甲信越支部》 未定

《東海北陸支部》 未定

《近畿支部》 平成20年2月～3月（京都）

《中国四国支部》 未定

《九州支部》 平成19年7月28日（土）地方会時に併催する。

- 放射線技師養成のために各支部にて技師研修会を行う。

《北海道支部》 平成19年7月21日（土）地方会時に併催する。他2回開催予定

《東北支部》 平成19年7月13日（金）地方会時に併催する。

《関東甲信越支部》 平成19年7月、11月 講習会を行う。平成20年消化管造影技術研修会を行う。

《東海北陸支部》 平成19年7月8日（日）

消化管撮影向上セミナーを行う。

《近畿支部》 平成19年8月19日（日）

胃がん専門技師認定試験対策講習会を行う。

平成20年3月8日(土) 技師研修会を行う。

《中国四国支部》 平成20年2月 地方会時に併催する。
《九州支部》 平成19年7月28日(土) 地方会時に併催する。

●支部超音波部会の研修会を行う。

《北海道支部》 研修会開催予定
《東北支部》 未定
《関東甲信越支部》 平成19年4月28日(土) 超音波部会セミナーを行う。

平成19年6月30日(日)～7月1日(日) 超音波研修会部会研修会を行う。

平成19年7月14日(土) 初心者のための腹部超音波実技講習会を行う。
平成19年8月4日(土) 長野セミナーを行う。

平成19年12月15日(土) 超音波スクリーニング研修講演会を行う。
平成20年2月16日(土) 初心者のための腹部超音波実技講習会を行う。
平成20年3月新潟セミナーを行う。

《東海北陸支部》 平成19年9月8日(土) 超音波セミナーを行う。

平成19年10月27日(土) 超音波スクリーニング研修会を行う。

《近畿支部》 平成19年7月7日(土) 超音波学術集会を行う。

《中国四国支部》 平成20年2月 地方会時に併催する。
《九州支部》 地方会時に併催する。

②会誌その他研究資料の刊行(定款第5条2号)

●学会誌「日本消化器がん検診学会雑誌」を下記のとおり発行する。

発行年月日	巻号	発行部数
平成19年5月15日	45-3	4300冊
平成19年7月15日	45-4	4300冊
平成19年9月15日	45-5	4300冊
平成19年11月15日	45-6	4300冊
平成20年1月15日	46-1	4300冊
平成20年3月15日	46-2	4300冊

その他、「消化器集団検診用語集」の見直しを行う。

●調査研究資料「全国集計資料集」を下記のとおり発行する。

「平成17年度消化器がん検診全国集計資料集」を刊行する。

③研究および調査(定款第5条3号)

- ・消化器がん検診の実態調査「全国集計調査」を行う。
- ・倫理委員会にて検診機関における「個人情報保護に関するアンケート調査」を行う。
- ・胃内視鏡検診標準化研究会において「ガイドライン作成検討会」を行う。
- ・大腸検診精度管理検討研究会を行う。
- ・胃がん検診方式検討研究会において新しい胃がん検診方式に関する検討を行う。

④国際的な研究協力の推進(定款第5条4号)

国際的な研究協力を推進するための事業を行う。

⑤その他目的を達成するため必要な事業(定款第5条5号)

●認定医に関する事業

認定医、指導医、指導施設等の審査(新規、更新) 施設認定に関する規程整備

●技師認定に関する事業

胃がん検診専門技師認定試験の実施及び更新審査 胃がん検診専門技師認定制度による指導技術施設の審査部会の会報を発行する。

●がん検診の精度管理に関する事業

各種がん検診の精度向上を図るため関連事業を行う。

●業績の表彰

会員の優れた研究業績に対し、有賀記念学会賞及び学術奨励賞を第46回総会にて表彰する。

第25回有賀記念学会賞 2名

島田 剛延(宮城県対がん協会がん検診センター)

鈴木 康元(松島病院 大腸肛門病センター)

第6回学術奨励賞 4名

服部 昌和(福井県立病院外科)

依田 芳起(山梨県厚生連健康管理センター)

日山 亨(広島大学保健管理センター)

相田 重光(宮城県対がん協会がん検診センター)

以上